

三重のくにつくりー万人アンケート ご協力をお願い

日頃は県政の推進に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、三重県では平成9年に総合計画「三重のくにつくり宣言」を策定しました。
この計画を着実に推進するためには、県行政の各分野に対する県民の皆様のご意見をお聴きすることが重要と考えており、アンケート調査をお願いしてまいりました。

本年もアンケートを実施させていただきますが、ご協力いただく方を選挙人名簿から無作為に選ばせていただきましたところ、あなたが選ばれました。突然のお願いで申し訳ございませんが、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、いただいた回答は一人アンケート以外のことには使用いたしません。また、調査・分析については、(株)サーベイリサーチセンターに委託して実施しておりますが、その旨は徹底いたしております。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査票は同封の返信用封筒(切手はいりません)で
平成15年6月23日(月)
までにご返送くださいますようお願いいたします。

平成15年6月

三重県知事 野呂昭彦

このアンケートについてのお問い合わせは下記をお願いいたします。

三重県総合企画局政策推進チーム
電話 059-224-2093
FAX 059-224-2075

〒514-8570 三重県津市広明町13番地
担当 加藤、前田、秋山
Email seisaku@pref.mie.jp

（記入上のお願い）

- ・あて名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。事情により、ご本人様がお答えできない場合は、回答や返送の必要はございません。
- ・このアンケートは無記名式です。お名前、ご住所を記入いただく必要はございません。
- ・黒のボールペンや濃い鉛筆などでハッキリとご記入ください。
- ・お答えは、あてはまる番号を で囲んでください。
なお、つけられる の数は設問によって異なりますのでご注意ください。
- ・選択肢の中で「その他」を選ばれた場合は、差し支えのない範囲でその内容を記入していただければ幸いです。
- ・記入漏れがないかお確かめのうえ、同封いたしました返信用の封筒に入れて、平成15年6月23日（月）までにご返送ください。

1. 三重県の住みやすさについての質問

問1 - 1 あなたにとって、三重県は住みやすい県ですか。(は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. とても住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 住みにくい |
| 5. どちらともいえない | |

問1 - 2 あなたは今後も三重県に住みたいと思いますか。(は1つ)

家庭の事情などによるやむを得ない転居は除いてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい | 2. 三重県内の別の場所に住みたい |
| 3. 県外に住みたい | 4. どちらでもよい、わからない |

2. 分野別の質問

問2 以下に掲げた各分野の県行政の取組は、あなたの今の、あるいはこれからの生活にとってどのくらい重要ですか。

また、現在のこれらの行政の取組に対してあなたはどのくらい満足されていますか。

そして、これら取組をどの程度ご存知ですか。

分野は47項目、6ページ分あります。記入例にしたがって、重要度、満足度、認知度それぞれに○を1つずつつけてください。

※質問表は見開きの状態でご記入ください。

	重要度						
	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない	
【 記 入 例 】 1. 人権侵害や差別をなくすための取組	1	2	3	4	5	6	→
1. 人権侵害や差別をなくすための取組	1	2	3	4	5	6	→
2. 生涯学習の場と機会の提供	1	2	3	4	5	6	→
3. 学校教育への取組	1	2	3	4	5	6	→
4. 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	6	→
5. 大学などの高等教育機関の充実	1	2	3	4	5	6	→
6. 職場へのボランティア休暇の導入など、住民が市民活動に参加しやすい条件の整備	1	2	3	4	5	6	→
7. 芸術文化にふれあう機会の提供	1	2	3	4	5	6	→
8. 文化遺産、史跡、天然記念物などの保存	1	2	3	4	5	6	→
9. スポーツ・レクリエーション施設の整備	1	2	3	4	5	6	→
10. 防災対策への取組	1	2	3	4	5	6	→
11. 洪水や高潮、土砂災害などへの対策	1	2	3	4	5	6	→
12. 交通安全対策の推進	1	2	3	4	5	6	→
13. 防犯活動の強化	1	2	3	4	5	6	→
14. 食品の安全性確保のための衛生管理指導體制の整備	1	2	3	4	5	6	→

満足度					
満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	わからない

認知度			
取組の内容を知っている	取組の内容を多少知っている	あまり知らない	知らない

各分野の番号について、報告書では平成10年度、12年度、14年度と番号を統一するため、以下のとおりの番号としています。

記入例	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
1	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
2	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
3	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
4	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
5	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
6	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
7	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
8	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
9	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
10	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
11	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
12	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
13	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
14	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4

報告書番号
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14

※質問表は見開きの状態でご記入ください。

	重 要 度						
	重 要	と か か ら い な い 重 要	か か ら い な い 重 要	と か か ら い な い 重 要	重 要 な い	わ か ら い な い	
15. 高齢者や障害者の就労条件などの整備	1	2	3	4	5	6	→
16. 生活習慣病や感染症の予防など保健予防体制の確保	1	2	3	4	5	6	→
17. 母子保健対策、保育サービスなど子育て環境の整備	1	2	3	4	5	6	→
18. 病状に応じて、適切な医療が受けられる患者本位の医療体制の確保	1	2	3	4	5	6	→
19. 訪問介護など保健・福祉サービスの提供	1	2	3	4	5	6	→
20. 看護職員、福祉ボランティア等の保健・医療・福祉や地域福祉活動に携わる人材の確保	1	2	3	4	5	6	→
21. 自然環境の保全	1	2	3	4	5	6	→
22. 希少な野生生物の保護	1	2	3	4	5	6	→
23. 自然に親しむ場の整備	1	2	3	4	5	6	→
24. ごみの減量化	1	2	3	4	5	6	→
25. 大気汚染防止対策の強化	1	2	3	4	5	6	→
26. 川や海の水質浄化	1	2	3	4	5	6	→
27. 環境保全技術の諸外国への移転など国際的な環境保全への協力	1	2	3	4	5	6	→
28. 農林水産業の活発化	1	2	3	4	5	6	→
29. 新しい分野の産業の育成や先端的企業の誘致	1	2	3	4	5	6	→
30. 三重県を訪れる人が増加するような観光施設や地域づくり	1	2	3	4	5	6	→
31. 科学技術の振興	1	2	3	4	5	6	→

No	満 足 度						↓	認 知 度			
	満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	わからない		取組の内容を知っている	取組の内容を知らない	あまり知らない	知らない
15	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
16	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
17	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
18	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
19	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
20	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
21	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
22	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
23	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
24	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
25	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
26	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
27	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
28	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
29	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
30	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
31	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4

各分野の番号について、報告書では平成 10 年度、12 年度、14 年度と番号を統一するため、以下のとおりの番号としています。

報告書番号
15
16
17
18
19
46
20
21
22
23
24
25
47
26
27
28
29

4※質問表は見開きの状態でご記入ください。

	重 要 度						
	重 要	と か か ら い な い	と か か ら い な い	と か か ら い な い	重 要 な い	わ か ら い な い	
32. 中小企業の支援や商店街づくりなど地域商工業の活発化	1	2	3	4	5	6	→
33. 働く場の確保と勤労者福祉の向上	1	2	3	4	5	6	→
34. 社会の変化に対応した職業能力の開発訓練体制の充実	1	2	3	4	5	6	→
35. 海外の学校との提携校の拡大など国際化社会に対応できる人材の育成	1	2	3	4	5	6	→
36. 県境を越えた児童生徒の受入れの弾力化など、他府県との共同事業の推進	1	2	3	4	5	6	→
37. ケーブルテレビの普及など情報ネットワークの整備	1	2	3	4	5	6	→
38. インターネットなどの新しい情報手段に対応できるような情報教育の推進	1	2	3	4	5	6	→
39. 空港、新幹線、高速道路など高速交通機関までおおむね30分で到達できる地域の拡大	1	2	3	4	5	6	→
40. 国道や県道の改良・整備	1	2	3	4	5	6	→
41. 鉄道やバスなど公共交通機関の整備	1	2	3	4	5	6	→
42. 港湾の整備	1	2	3	4	5	6	→
43. 公園や歩道、段差のない公共的施設など快適なまちづくり	1	2	3	4	5	6	→
44. 道路、生活排水処理施設の整備など若者が定住する農山漁村づくり	1	2	3	4	5	6	→
45. 過疎地域や離島、半島地域の活性化	1	2	3	4	5	6	→
46. 省エネルギー対策の推進、太陽光発電の普及など地球に優しいエネルギー対策	1	2	3	4	5	6	→
47. 安心して飲める水の安定確保	1	2	3	4	5	6	→

No	満足度						→	認知度			
	満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	わからない		取組の内容を知っている	取組の内容を知らない	あまり知らない	知らない
32	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
33	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
34	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
35	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
36	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
37	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
38	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
39	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
40	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
41	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
42	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
43	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
44	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
45	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
46	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4
47	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4

各分野の番号について、報告書では平成 10 年度、12 年度、14 年度と番号を統一するため、以下のとおりの番号としています。

報告書番号
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45

3 . 今後の県政に関する質問

問3 三重県では、知事の公約に基づき、平成16（2004）年度～18（2006）年度に県が重点的に行うことを定める「県民しあわせプラン」を、現在作成しています。

次のページに記載したア～テまでの項目は、公約に掲げられた施策ですが、あなたは、この中で特に優先して行うべきものは何だと思えますか。

（特に重要と思うもの5つ以内に をつけてください。）

「元気なみえにするために」

- ア．雇用の維持と再雇用促進などの緊急雇用対策
- イ．新産業の創出・育成による雇用創出
- ウ．中小企業に対する支援
- エ．地産地消による地元産業の活性化（地産地消…地域の産物を地域で消費すること）
- オ．規制緩和による産業再生
- カ．協働による研究開発機能の強化

「くらしの先進県をめざして」

- キ．リサイクルの徹底と海・山・川の保全
- ク．食品の安全・安心の確保
- ケ．介護・高齢対策の推進
- コ．子育て支援対策の拡充
- サ．人権・バリアフリー・男女共同参画の推進
- シ．教育環境の見直しと充実（少人数教育の実現など）
- ス．大地震や大規模災害への対応
- セ．防犯対策の強化

「交流を生かした絆づくり」

- ソ．観光振興戦略の確立
- タ．地域文化遺産活用による国内外ネットワーク化（熊野古道の世界遺産登録に向けた取組や、世界中の世界遺産登録地との連携など）
- チ．中部国際空港の活用促進
- ツ．高速道路、幹線道路などのアクセス整備
- テ．積極的な国際貢献と絆づくり（国際救援活動に県民が参加できるしくみづくりや、その支援など）

4 . 計画策定における広聴広報活動に関する質問

問4 あなたは、県が行っている施策や事業について、どこから情報を得ていますか。
(はいくつでも)

- 1 . 県の広報紙「県政だより みえ」
- 2 . 三重テレビ「県政ウオッチング」(金曜日 22:15 ~ 22:30)
- 3 . FM三重
「三重県からのお知らせ」
(月 ~ 金曜日 7:43 ~ 7:48 頃、月・水・金曜日 17:40 ~ 17:45 頃)
「こんにちは三重県です」
(火曜日 16:07 ~ 16:12 頃)
- 4 . 東海ラジオ「こんにちは三重県です」
(水曜日 10:32 ~ 10:37 頃、木曜日 15:01 ~ 15:06 頃)
- 5 . CBCラジオ
「こんにちは三重県です」(木曜日 11:47 ~ 11:52 頃)
「三重県の窓」(土曜日 10:51 ~ 10:56 頃)
- 6 . 文字放送「広報の窓 三重県」
- 7 . 県庁関係のインターネットホームページ(<http://www.pref.mie.jp/>など)
- 8 . 県庁関係のメールマガジン (M 3 (えむさん) など)
- 9 . 新聞広告 (新聞全面、広報みえ など)
- 10 . 県議会広報紙「みえ県議会だより」
- 11 . 県が発行する各種印刷物 (パンフレット等)
- 12 . 新聞の報道記事
- 13 . テレビ・ラジオのニュース
- 14 . 市町村の発行する広報紙
- 15 . 友人・知人・家族等
- 16 . 県庁や県民局、関係機関から直接
- 17 . その他 ()

問5 「県政だより みえ」は、どの程度役に立つと思いますか。(は1つ)

- 1 . 役に立つ
- 2 . 少しは役に立つ
- 3 . あまり役に立たない
- 4 . 役に立たない

問6 県では、計画の策定にあたり、県民の皆さんに策定過程をお知らせしながら作業を進めていきたいと考えています。

これらの情報をお知らせするためにはどのような方法がよいと思いますか？
次の中からお選びください。(はいくつでも)

よろしければ左ページの問4の項目も参考にしてください。

- 1 . 県の広報紙「県政だより みえ」によるお知らせ
- 2 . 県提供テレビ・ラジオ番組によるお知らせ
- 3 . 新聞広告によるお知らせ
- 4 . 報道機関などマスメディアとの連携によるお知らせ
- 5 . インターネットホームページによるお知らせ
- 6 . その他()

問7 県はさまざまな機会を通じて、皆さんのご意見をお聴きし、寄せられたご意見については、計画にできる限り反映するよう努めていこうと考えています。

皆さんのご意見をいただくためには、どのような方法がよいと思いますか？
次の中からお選びください。(はいくつでも)

- 1 . 公聴会（意見聴き取り会）等の積極的な実施
- 2 . インターネットによる意見反映制度（パブリックコメント等）の充実
- 3 . アンケート調査等による定期的な県民意見の把握
- 4 . 県民提案（相談）窓口の充実
- 5 . 委員会や懇談会など県民が直接参加する検討会の充実
- 6 . その他()

三重県のインターネットを使った県民の皆さんとの意見交換の取組についての質問です。

問8 - 1 あなたはインターネットを利用していますか。(は1つ)

- 1 . 利用している。 問8 - 2 へお進みください。
- 2 . 利用していないが、今後は利用したい。 問8 - 2 へお進みください。
- 3 . 利用していないし、今後も利用するつもりはない。
ここで問8 はおわりです。次ページへお進みください。
- 4 . わからない。 ここで問8 はおわりです。次ページへお進みください。

問8 - 2 上の問8 - 1で、「1 . 利用している。」、「2 . 利用していないが、今後は利用したい。」
に つけた方にうかがいます。

県では、インターネットを活用し、生活者の身近なテーマについて自由な意見交換
に参加できる三重県民e-デモクラシー「e-デモ会議室」

(アドレス<http://www.e-demo.pref.mie.jp/>)を開設していますが、みなさんは、この
取組をご存じですか。(は1つ)

- 1 . 会議室に参加(投稿)したことがある。
- 2 . 会議室に参加(投稿)したことはないが、閲覧したことがある。
- 3 . 会議室の参加(投稿)も閲覧もしたことはないが、概要は知っている。
- 4 . 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない。
- 5 . 知らない。

問8 - 3 県では、計画の策定にあたって、三重県民e-デモクラシー「e-デモ会議室」におい
て、県民の皆さんに自由に意見を交換していただくことを検討しています。

あなたは、これに参加してみたいと思いますか。(は1つ)

- 1 . 参加してみたい。
- 2 . 内容により参加するかもしれない。
- 3 . 参加しないと思う。
- 4 . わからない。
- 5 . その他()

5 . 最後にあなたご自身のことについておたずねします。

みなさまのお答えを地域別、性別、年代別といった区分で集計するための質問です。

F 1 あなたが現在お住まいの市町村はどちらですか。(は1つ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|-------------|
| 1 . 津市 | 2 1 . 藤原町 | 4 1 . 大台町 | 6 1 . 志摩町 |
| 2 . 四日市市 | 2 2 . 菰野町 | 4 2 . 勢和村 | 6 2 . 阿児町 |
| 3 . 伊勢市 | 2 3 . 楠町 | 4 3 . 宮川村 | 6 3 . 磯部町 |
| 4 . 松阪市 | 2 4 . 朝日町 | 4 4 . 玉城町 | 6 4 . 紀伊長島町 |
| 5 . 桑名市 | 2 5 . 川越町 | 4 5 . 二見町 | 6 5 . 海山町 |
| 6 . 上野市 | 2 6 . 関町 | 4 6 . 小俣町 | 6 6 . 御浜町 |
| 7 . 鈴鹿市 | 2 7 . 河芸町 | 4 7 . 南勢町 | 6 7 . 紀宝町 |
| 8 . 名張市 | 2 8 . 芸濃町 | 4 8 . 南島町 | 6 8 . 紀和町 |
| 9 . 尾鷲市 | 2 9 . 美里村 | 4 9 . 大宮町 | 6 9 . 鵜殿村 |
| 1 0 . 亀山市 | 3 0 . 安濃町 | 5 0 . 紀勢町 | |
| 1 1 . 鳥羽市 | 3 1 . 香良洲町 | 5 1 . 御園村 | |
| 1 2 . 熊野市 | 3 2 . 一志町 | 5 2 . 大内山村 | |
| 1 3 . 久居市 | 3 3 . 白山町 | 5 3 . 度会町 | |
| 1 4 . 多度町 | 3 4 . 嬉野町 | 5 4 . 伊賀町 | |
| 1 5 . 長島町 | 3 5 . 美杉村 | 5 5 . 島ヶ原村 | |
| 1 6 . 木曾岬町 | 3 6 . 三雲町 | 5 6 . 阿山町 | |
| 1 7 . 北勢町 | 3 7 . 飯南町 | 5 7 . 大山田村 | |
| 1 8 . 員弁町 | 3 8 . 飯高町 | 5 8 . 青山町 | |
| 1 9 . 大安町 | 3 9 . 多気町 | 5 9 . 浜島町 | |
| 2 0 . 東員町 | 4 0 . 明和町 | 6 0 . 大王町 | |

F 2 あなたの性別を教えてください。(は1つ)

- | | |
|--------|--------|
| 1 . 男性 | 2 . 女性 |
|--------|--------|

F 3 平成15年4月1日時点でのあなたの満年齢があてはまる年代をお答えください。(は1つ)

- | | | |
|------------|------------|--------------|
| 1 . 2 0 歳代 | 2 . 3 0 歳代 | 3 . 4 0 歳代 |
| 4 . 5 0 歳代 | 5 . 6 0 歳代 | 6 . 7 0 歳代以上 |

